



## 師走です！12月に入りました！

12月22日の冬至まで、どんどん日が短くなっていきますね。その冬至ですが「ん」のつく食べ物を食べるといいと昔から言われています。なんきん（かぼちゃ）、にんじん、ぎんなん、かんてん、うどんなど。冬至から太陽の出ている日がどんどん長くなり、運（=太陽）が上向くからと言われていきます。逆に考えると冬至までは運が下がるということでしょうか。いやいやそんなことはありません。年末にかけて運が上向くように、右肩上がりの行動に移しましょう。

- ・ 人の役に立つことを1日に1回する
- ・ やるべきことは最後までやりきる
- ・ 人と話し合っ、前向きな考えで助け合う

このことをきょうの集会で話しました。ぜひ「おわりよければすべてよし」でいきましょう。

## こども園との交流

12月2日に1年生が、こども園にお邪魔して年長さんと交流してきました。1年生が考えたゲームやプレゼントをお店屋さんを開き楽しんでもらおうという企画です。感謝されることで自己有用感の高まりを期待しています。こども園の先生方も立派になった姿に感動していました。



他の写真はブログで

## 防災教室&防災非常食試食



洪水をから身を守る VTR を視聴してから各教室で、防災の意識高揚の学習をしました。私たちの住んでいるところは運良く大きな災害があまりない地域だといわれています。しかし昨今の気象状況や地球環境の変化は、今後も何もなだらうなどと安心して暮らしていけないことを教えてくれています。

## スマホ&ゲームについて

(詳しくは生徒指導便りで)

現代の子どもたちの生活環境は、お父さんお母さん方の時代(いくら若くても)とは大きく異なります。ここ10年間の生活環境の変化には驚くことばかりです。とりわけ、スマホを代表とした ICT 関連の進歩には大人はついて行くことが非常に難しくなっています。ゲームでも今はソフトが必要だったゲーム機だけをイメージするのはもう古い人間です。ネット(オンライン)のできるゲームについては、学校も保護者の皆さんも認識が甘いと言わざるを得ません。

今、学校現場で危惧していることは、

- ① ネットゲームの中でのいじめにつながる書き込みやチャット機能での悪口(誹謗中傷化)
- ② 子どもが頑張ったご褒美(テストやスポーツなど)がなんでもゲーム&ゲーム関連
- ③ ゲームをしている時間の増加(依存症になっている子ども)
- ④ 子どもが課金をしている実態把握の甘さ
- ⑤ ゲーム脳と考えられる子どもの増加
- ⑥ スマホでの不特定な人とのつながり SNSの広がり

言葉にすると怖くなっていくことばかりですが、先日、町で行われた生活安全安心講座でも、講師が SNS のことをショートメールのことだと思っていたり、多くの大人がツイッターやラインの違いがわからなかったりとネット時代についていっていません。子どもや若者との感覚のズレがあるのです。今後高学年を中心に、SNS やゲームについての授業をしていく予定です。ご家庭でも、これからの子どもには必要だからと簡単に考えずに、ゲーム脳のことやネット犯罪にはもっと情報を入れて、敏感に反応しておく事が必要かと思われま。